

# 市町村のがん検診事業の状況について

---

## 胃がん検診 (胃部内視鏡検査)

青森県がん・生活習慣病対策課

2022(令和4)年2月2日

# 胃がん検診(内視鏡)

## 1. 指針への対応状況

### ◆がん予防重点健康教育及びがん検診実施のための指針

死亡率の減少効果について科学的根拠のあるがん検診が、市町村の事業として行われるよう国が示した指針。

がん検診の種類	がん検診の内容		
	検査方法	対象者	受診間隔
胃がん検診	問診、胃部エックス線検査 又は 問診、胃部内視鏡検査	50歳以上の男女  ※当分の間、胃部エックス線検査は40歳以上でも差し支えない	2年に1回  ※当分の間、胃部エックス線検査は年1回でも差し支えない

胃がん検診（内視鏡）（集団検診） 〇市町村で実施 → 指針順守は〇市町村（昨年度：－／－）

市町村名	2021 (R3) 年度 指針への対応状況					
	検査方法	0	対象者	0	検診間隔	0
青森市	—	—	—	—	—	—
弘前市	—	—	—	—	—	—
八戸市	—	—	—	—	—	—
黒石市	—	—	—	—	—	—
五所川原市	—	—	—	—	—	—
十和田市	—	—	—	—	—	—
三沢市	—	—	—	—	—	—
むつ市	—	—	—	—	—	—
つがる市	—	—	—	—	—	—
平川市	—	—	—	—	—	—
平内町	—	—	—	—	—	—
今別町	—	—	—	—	—	—
蓬田村	—	—	—	—	—	—
外ヶ浜町	—	—	—	—	—	—
鯉ヶ沢町	—	—	—	—	—	—
深浦町	—	—	—	—	—	—
西目屋村	—	—	—	—	—	—
藤崎町	—	—	—	—	—	—
大鰐町	—	—	—	—	—	—
田舎館村	—	—	—	—	—	—
板柳町	—	—	—	—	—	—
鶴田町	—	—	—	—	—	—
中泊町	—	—	—	—	—	—
野辺地町	—	—	—	—	—	—
七戸町	—	—	—	—	—	—
六戸町	—	—	—	—	—	—
横浜町	—	—	—	—	—	—
東北町	—	—	—	—	—	—
六ヶ所村	—	—	—	—	—	—
おいらせ町	—	—	—	—	—	—
大間町	—	—	—	—	—	—
東通村	—	—	—	—	—	—
風間浦村	—	—	—	—	—	—
佐井村	—	—	—	—	—	—
三戸町	—	—	—	—	—	—
五戸町	—	—	—	—	—	—
田子町	—	—	—	—	—	—
南部町	—	—	—	—	—	—
階上町	—	—	—	—	—	—
新郷村	—	—	—	—	—	—

胃がん検診（内視鏡）（個別検診） 8市町村で実施 → 指針順守は4市町村（昨年度：－／－）

市町村名	2021 (R3) 年度 指針への対応状況					
	検査方法	7	対象者	5	検診間隔	7
青森市	問診、胃内視鏡検査	○	50歳以上の男女（偶数年齢）	(○)	2年に1回	○
弘前市	問診、胃内視鏡検査	○	45歳及び50歳以上の男女	×	2年に1回	○
八戸市	—	—	—	—	—	—
黒石市	—	—	—	—	—	—
五所川原市	—	—	—	—	—	—
十和田市	—	—	—	—	—	—
三沢市	—	—	—	—	—	—
むつ市	—	—	—	—	—	—
つがる市	—	—	—	—	—	—
平川市	問診、胃内視鏡検査	○	50歳以上の男女	○	2年に1回	○
平内町	—	—	—	—	—	—
今別町	—	—	—	—	—	—
蓬田村	—	—	—	—	—	—
外ヶ浜町	—	—	—	—	—	—
鯉ヶ沢町	胃内視鏡検査	×	50歳以上の男女	○	2年に1回（対象年度以外は受診不可）	(○)
深浦町	—	—	—	—	—	—
西目屋村	問診、胃内視鏡検査	○	40歳以上の男女かつ前年度胃内視鏡検査未受診者	×	前年度胃内視鏡検査未受診であること	○
藤崎町	問診、胃内視鏡検査	○	50～69歳の男女（年度末偶数年齢）	(○)	2年に1回	○
大鰐町	—	—	—	—	—	—
田舎館村	—	—	—	—	—	—
板柳町	—	—	—	—	—	—
鶴田町	—	—	—	—	—	—
中泊町	—	—	—	—	—	—
野辺地町	—	—	—	—	—	—
七戸町	—	—	—	—	—	—
六戸町	問診、胃内視鏡検査	○	40歳以上の男女	×	年1回	×
横浜町	—	—	—	—	—	—
東北町	—	—	—	—	—	—
六ヶ所村	—	—	—	—	—	—
おいらせ町	—	—	—	—	—	—
大間町	問診、胃内視鏡検査	○	50歳以上の男女	○	2年に1回	○
東通村	—	—	—	—	—	—
風間浦村	—	—	—	—	—	—
佐井村	—	—	—	—	—	—
三戸町	—	—	—	—	—	—
五戸町	—	—	—	—	—	—
田子町	—	—	—	—	—	—
南部町	—	—	—	—	—	—
階上町	—	—	—	—	—	—
新郷村	—	—	—	—	—	—

[令和3年度がん検診に関する調査（がん・生活習慣病対策課調べ）] ※指針を遵守=○、事業全体としては指針を遵守=(○)、遵守していない=×

# 胃がん検診(内視鏡)

---

## 2. 市町村チェックリスト実施率 集団検診機関チェックリスト実施率

---

### ◆チェックリスト実施率 = 技術・体制指標

がん検診に関与する機関（市町村、検診機関、県）が、最低限整備すべき技術・体制について「事業評価のためのチェックリスト」に基づき点検し、その結果を実施率として数値化した指標。

# ＜胃がん検診(内視鏡)＞ 市町村チェックリスト実施率(2020(R2)年度) 1

## (1) 県全体の市町村チェックリスト実施率の状況

胃がん検診(内視鏡)						
2015 (H27)		2020 (R2)				
順位	都道府県名	順位	都道府県名			
	CL実施率 (%)		CL実施率 (%)			
<div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);"> <b>集団検診</b> </div>				-	全国	73.6
				1	高知県	100.0
					・	
				-	青森県	-
					・	
				19	北海道	57.6

胃がん検診(内視鏡)						
2016 (H28)		2020 (R2)				
順位	都道府県名	順位	都道府県名			
	CL実施率 (%)		CL実施率 (%)			
<div style="writing-mode: vertical-rl; transform: rotate(180deg);"> <b>個別検診</b> </div>				-	全国	46.1
				1	福井県	83.7
					・	
				-	青森県	-
					・	
				41	秋田県	22.2

地域別の2020 (R2) チェックリスト実施率 (%)

青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北
-	-	-	-	-	-

地域別の2020 (R2) チェックリスト実施率 (%)

青森	津軽	八戸	西北五	上十三	下北
-	60.0	-	-	-	-

# <胃がん検診(内視鏡)> 市町村チェックリスト実施率(2020(R2)年度) 2

## (2) 特に市町村の実施率向上が必要な項目(助言・指導項目)の状況

No	チェックリスト項目	実施状況	
		区分	2020(R2)
1	対象者全員に対して個別の受診勧奨を行う。	集団	0/0
		個別	3/6
2	未受診者に対して再勧奨を行う。	集団	0/0
		個別	1/6
3	個人別の受診台帳を作成する。(受診歴等の管理)	集団	0/0
		個別	6/6
4	受診勧奨時にがん検診の意義や精密検査の必要性等をリーフレット等で説明する。	集団	0/0
		個別	5/6
5	精密検査の結果を把握する。(漏れなく回収する体制がある。)	集団	0/0
		個別	5/6
6	市町村・検診機関・精検機関で精検結果を共有する。	集団	0/0
		個別	2/6

No	チェックリスト項目	実施状況	
		区分	2020(R2)
7	精密検査未受診者への個別の受診勧奨を行う。	集団	0/0
		個別	5/6
8	基準に沿った仕様書(精度管理項目を明記)を作成し、委託検診機関を選定する。	集団	0/0
		個別	4/6
9	検診機関へ精度管理評価をフィードバックする。	集団	0/0
		個別	1/6
10	プロセス指標を全体、性別・年齢5歳階級別、検診機関別、検診受診歴別に集計し、把握する。	集団	0/0
		個別	0/2
11	要精検者全員に対し、受診可能な精密検査機関名の一覧を提示する。	集団	0/0
		個別	2/6

(※No 10は全てのプロセス指標を把握している市町村数)

# <胃がん検診(内視鏡)> 集団検診機関チェックリスト実施率(2020(R2)年度) 1

## (1) 県内の集団検診実施機関チェックリスト実施率の状況

		胃がん検診(内視鏡)			
		2019(R1)		2020(R2)	
		CL 実施率 (%)	委託市町村数	CL 実施率 (%)	委託市町村数
チェックリスト 実施率・委託市町村数	検診機関名				
	青森県総合健診センター	非公表			
	弘前市医師会健診センター				
	八戸市総合健診センター				
	八戸西健診プラザ				
	五戸町健診センター				
	公立七戸病院				

# <胃がん検診(内視鏡)> 集団検診機関チェックリスト実施率(2020(R2)年度) 2

## (2) 各設問の実施状況

項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数	項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数
① 受診者への説明	(1) 要精密検査となった場合には、必ず精密検査を受ける必要があることを明確に説明しましたか	0 / 0	② 問診、 胃内視鏡検査の 精度管理	(1) 検診項目は、問診に加え、胃内視鏡検査としましたか	0 / 0
	(2) 精密検査の方法について説明しましたか	0 / 0		(2) 問診は現在の症状、既往歴、家族歴、過去の検診の受診状況等を聴取しましたか	0 / 0
	(3) 精密検査結果は市区町村等へ報告すること、また他の医療機関に精密検査を依頼した場合は、検診機関がその結果を共有することを説明しましたか	0 / 0		(3) 問診記録は少なくとも5年間は保存していますか	0 / 0
	(4) 検診の有効性に加えて、がん検診で必ずがんを見つけられるわけではないこと(偽陰性)、がんがなくてもがん検診の結果が「陽性」となる場合もあること(偽陽性)など、がん検診の欠点について説明しましたか	0 / 0		(4) 胃内視鏡検査の機器や検査医等の条件は、日本消化器がん検診学会による胃内視鏡検診マニュアルを参考にし、仕様書に明記しましたか	0 / 0
	(5) 検診受診の継続が重要であること、また、症状がある場合は医療機関の受診が重要であることを説明しましたか	0 / 0			
	(6) 胃がんがわが国のがん死亡の上位に位置することを説明しましたか	0 / 0			

# <胃がん検診(内視鏡)> 集団検診機関チェックリスト実施率(2020(R2)年度) 3

項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数	項目	設問	実施機関数 ／調査対象 機関数
③ 胃内視鏡画像の読影の精度管理	(1) 胃内視鏡画像の読影に当たっては、日本消化器がん検診学会による胃内視鏡検診マニュアルを参考にを行いましたか	0 / 0	④ システムとしての精度管理	(1) 受診者への結果の通知・説明、またはそのための市区町村への結果報告は、遅くとも検診受診後4週間以内になされましたか	0 / 0
	(2) 胃内視鏡検査運営委員会(仮称)、もしくはそれに相当する組織が設置する読影委員会により、ダブルチェックを行いましたか	0 / 0		(2) がん検診の結果及びそれに関わる情報について、市区町村や医師会等から求められた項目を全て報告しましたか	0 / 0
	(3) 読影委員会のメンバーは、日本消化器がん検診学会認定医もしくは総合認定医、日本消化器内視鏡学会専門医のいずれかの資格を取得していますか	0 / 0		(3) 精密検査方法及び、精密検査(治療)結果(内視鏡診断や生検結果、内視鏡的治療または外科手術所見と病理組織検査結果など)について、市区町村や医師会から求められた項目の積極的な把握に努めましたか	0 / 0
	(4) 胃内視鏡画像は少なくとも5年間は保存していますか	0 / 0		(4) 撮影や読影向上のための検討会や委員会を設置していますか もしくは、市区町村や医師会等が設置した検討会や委員会に参加しましたか	0 / 0
	(5) 胃内視鏡検査による検診結果は少なくとも5年間は保存していますか	0 / 0		(5) 自施設の検診結果について、要精検率、精検受診率、がん発見率、陽性反応適中度等のプロセス指標値を把握しましたか	0 / 0
				(6) プロセス指標値やチェックリストの遵守状況に基づいて、自施設の精度管理状況を評価し、改善に向けた検討を行っていますか あるいは、都道府県の生活習慣病検診等管理指導協議会、市区町村、医師会等から指導・助言等があった場合は、それを参考にして改善に努めましたか	0 / 0

# 胃がん検診(内視鏡)

---

## 3. プロセス指標

---

### ◆プロセス指標

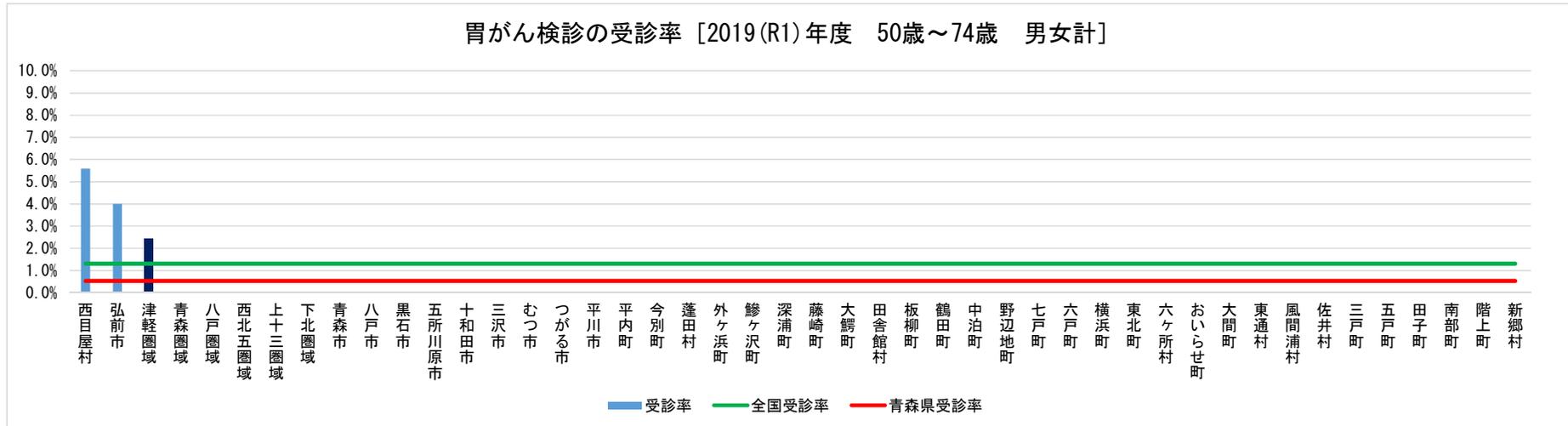
市町村のがん検診事業の各プロセス（受診者の募集、スクリーニング、精密検査への誘導、精密検査、事業評価）が適切に行われているかを評価するための指標。

2019 (R1) 年度 胃がん検診（胃部内視鏡）の受診率（総数分）

1. 胃がん検診（胃部内視鏡）の受診率

受診率は、検診を受けるべき対象者が、実際に検診を受けたかを測る指標で、高いことが望ましい。

対象者数（分母）は対象年齢の全住民で、受診者数（分子）は市町村事業の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。



<胃がん検診（胃部内視鏡）の受診率 [2019 (R1) 年度 50歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
受診率	1.3%	0.5%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2位	—	—	—	—	—	—	—	—
受診者数	782,010	3,386	0	3,386	0	0	0	0	0	3,351	0	0	0	0	0	0	0	0
対象者数	59,841,073	640,700	155,381	139,599	159,621	64,786	85,000	36,313	143,676	83,827	113,062	16,808	27,548	31,172	18,092	28,429	16,033	15,394
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱈ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
受診率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
順位	—	—	—	—	—	—	1位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
受診者数	0	0	0	0	0	0	35	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対象者数	5,794	1,340	1,424	3,147	4,979	4,199	625	7,343	4,897	3,834	6,871	6,377	5,650	6,728	8,002	5,344	2,191	8,656
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
受診率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
受診者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
対象者数	4,815	12,304	2,726	3,105	1,007	1,046	5,046	8,874	2,787	9,157	7,180	1,211						

[受診率の計算方法について]

受診者数÷対象者数=受診率

※プロセス指標に合わせ75歳未満の受診率を計算

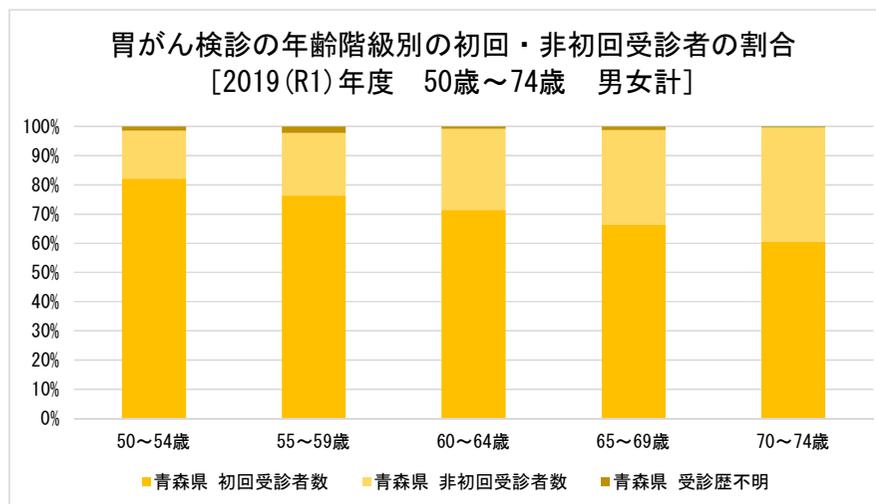
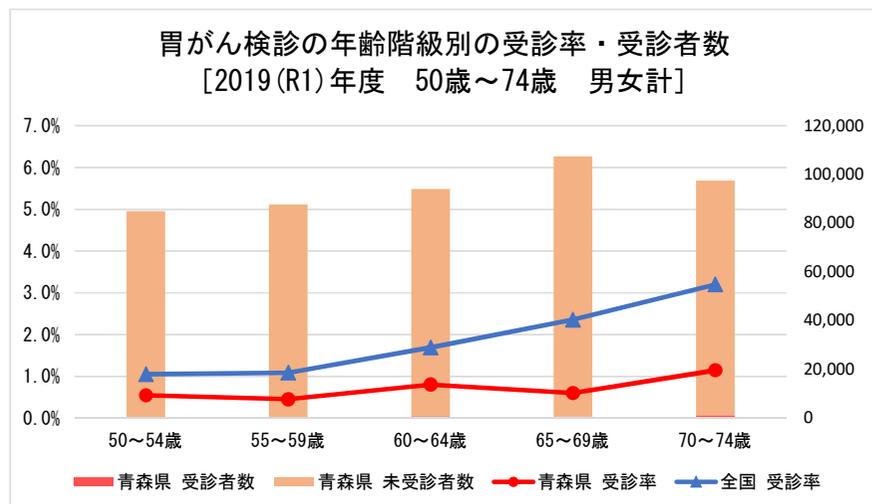
しているため他の統計の受診率と異なる。

※2年連続受診者数はX線と内視鏡の合計数のみ公表されており  
内訳が不明のため、2年連続受診者数を0として計算する。

(出典：2019 (R1) 年度地域保健・健康増進事業報告)

## 2. 胃がん検診（胃部内視鏡）の受診者の状況 [自治体名：青森県]

検診受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い年齢層に偏っていないか、初回受診者は多いか等）を確認する。



### <胃がん検診（胃部内視鏡）の年齢階級別の受診者数・受診率 [2019 (R1) 年度 男女計]>

区分		40~44歳	45~49歳	50~54歳	55~59歳	60~64歳	65~69歳	70~74歳	75歳以上	50~69歳	50~74歳
青森県	対象者数			85,011	87,707	94,032	107,348	97,470		374,098	471,568
青森県	受診者数			464	400	756	649	1,117		2,269	3,386
青森県	初回受診者数			381	306	540	431	676		1,658	2,334
青森県	非初回受診者数			76	85	210	210	436		581	1,017
青森県	受診歴不明			7	9	6	8	5		30	35
青森県	受診率			0.5%	0.5%	0.8%	0.6%	1.1%		0.6%	0.7%
全国	対象者数			8,579,263	7,703,198	7,493,302	8,710,275	8,619,903		32,486,038	41,105,941
全国	受診者数			90,337	83,776	126,882	205,216	275,799		506,211	782,010
全国	初回受診者数			49,020	37,743	52,998	66,643	76,223		206,404	282,627
全国	非初回受診者数			38,394	44,149	70,566	133,743	192,920		286,852	479,772
全国	受診歴不明			2,923	1,884	3,318	4,830	6,656		12,955	19,611
全国	受診率			1.1%	1.1%	1.7%	2.4%	3.2%		1.6%	1.9%

※受診者数は2019 (R1) 年度の受診者数である。

※初回受診者数と非初回受診者数の合計が受診者数と一致しない、または初回受診者数と非初回受診者数を計上していない市町村があるため、そのような場合は受診歴不明として計上している。

※対象者数から受診者数を除いた人数を未受診者数と定義しているが、実際は職場や人間ドック等でがん検診を受診している者が含まれている。

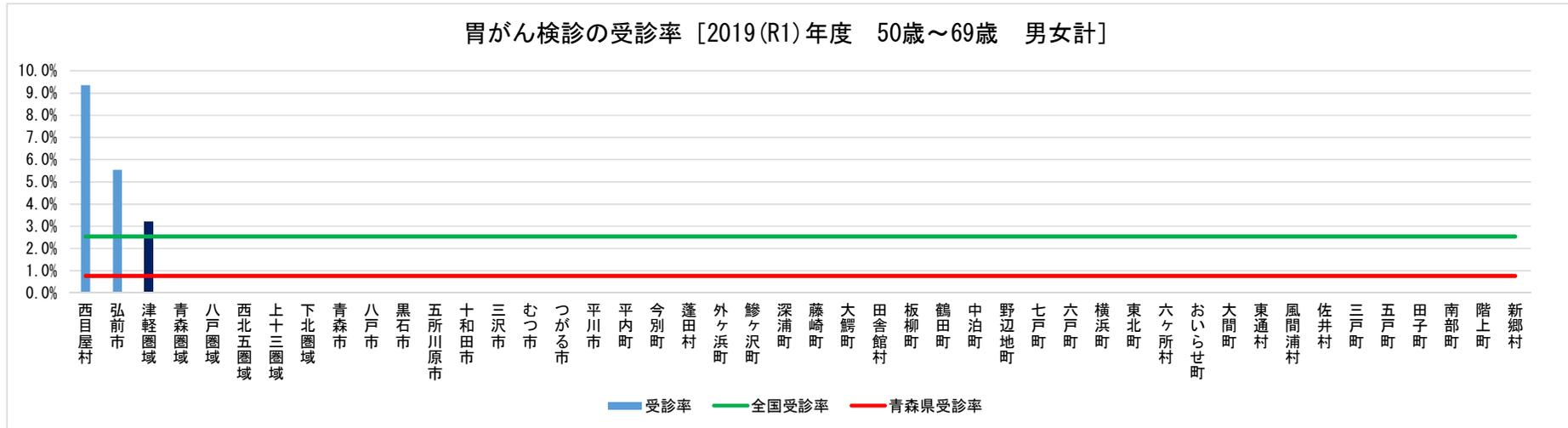
(出典：2019 (R1) 年度地域保健・健康増進事業報告)

2019 (R1) 年度 胃がん検診（胃部内視鏡）の受診率（国保分）

1. 胃がん検診（胃部内視鏡）の受診率

受診率は、検診を受けるべき対象者が、実際に検診を受けたかを測る指標で、高いことが望ましい。

対象者数（分母）は対象年齢の国民健康保険被保険者で、受診者数（分子）は市町村事業の国民健康保険被保険者の受診者数であり、職域や人間ドックで受診している者は含まれていない。



<胃がん検診（胃部内視鏡）の受診率 [2019 (R1) 年度 50歳～69歳 男女計] >

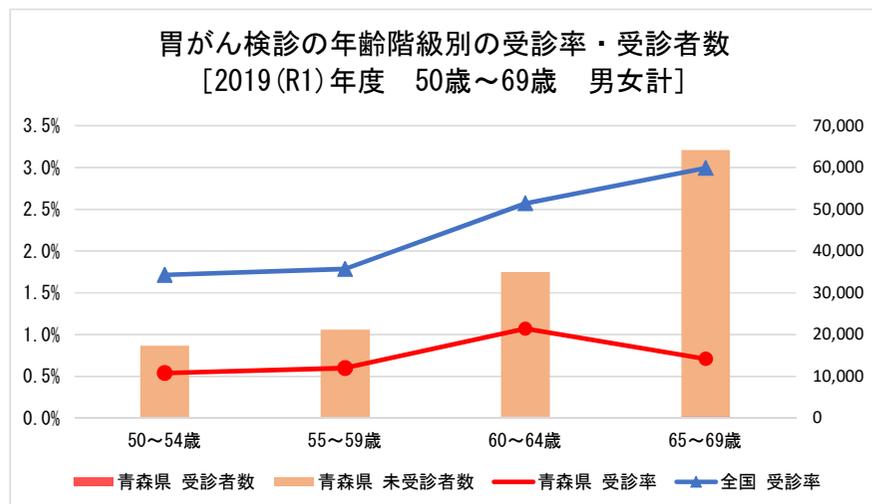
区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
受診率	2.5%	0.8%	0.0%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2位	—	—	—	—	—	—	—	—
受診者数	261,800	1,052	0	1,052	0	0	0	0	0	1,036	0	0	0	0	0	0	0	0
対象者数	10,307,114	137,834	28,713	32,647	30,519	18,434	19,237	8,284	25,679	18,710	19,134	3,898	7,061	6,926	3,565	5,886	4,705	3,565
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱈ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
受診率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
順位	—	—	—	—	—	—	1位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
受診者数	0	0	0	0	0	0	16	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
対象者数	1,660	371	0	1,003	1,611	1,421	171	1,867	1,302	927	2,207	1,968	1,668	1,562	2,019	1,265	939	2,166
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
受診率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
受診者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
対象者数	795	2,408	850	928	280	340	1,354	2,224	849	2,388	1,787	375						

[受診率の計算方法について]  
 ※内視鏡検査を導入していない市町村は、便宜上、受診率を0%として表記している。  
 ※2年連続受診者数は×線と内視鏡の合計数のみ公表されており内訳が不明のため、2年連続受診者数を0として計算する。

(出典：2019 (R1) 年度地域保健・健康増進事業報告)

2. 胃がん検診（胃部内視鏡）の受診者の状況 [自治体名：青森県]

検診受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い年齢層に偏っていないか等）を確認する。



<胃がん検診（胃部内視鏡）の年齢階級別の受診者数・受診率 [2019 (R1)年度 男女計] >

区分		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75歳以上	50～69歳
青森県	対象者数			17,380	21,193	35,007	64,254			137,834
青森県	受診者数			94	127	375	456			1,052
青森県	受診率			0.5%	0.6%	1.1%	0.7%			0.8%
全国	対象者数			1,454,609	1,502,377	2,393,136	4,956,992			10,307,114
全国	受診者数			24,950	26,846	61,548	148,456			261,800
全国	受診率			1.7%	1.8%	2.6%	3.0%			2.5%

※受診者数は2019 (R1)年度の受診者数である。

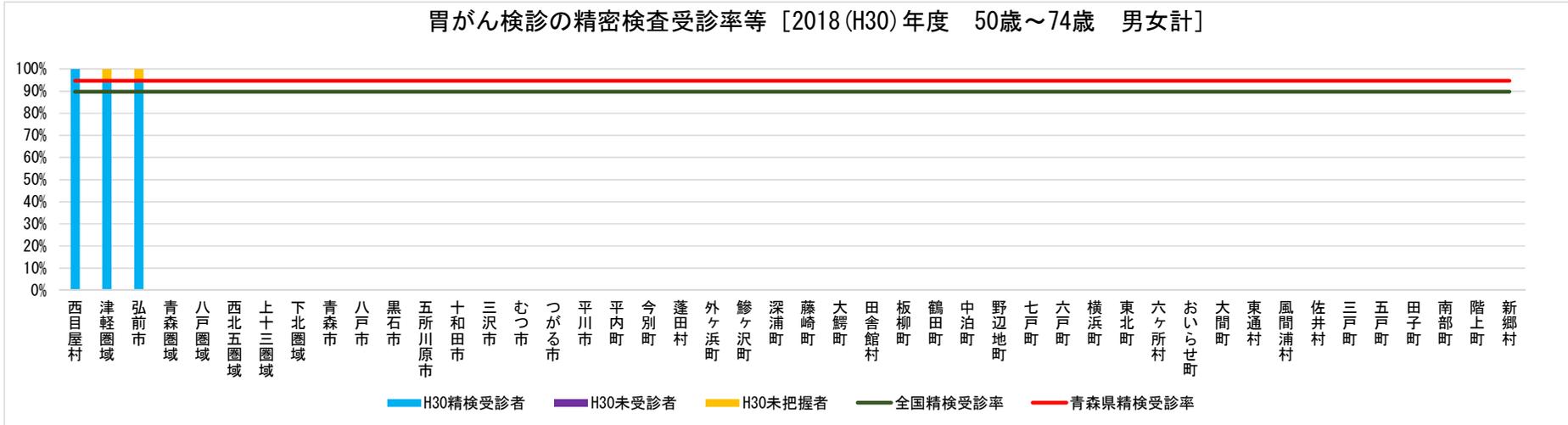
(出典：2019 (R1)年度地域保健・健康増進事業報告)

2018 (H30) 年度 胃がん検診（胃部内視鏡）のプロセス指標

1. 胃がん検診（胃部内視鏡）の精密検査受診率・未受診者率・未把握率

精密検査受診率と未受診率は、要精検者が実際に精密検査を受診したかを測る指標で、受診率が高いことが望ましい。

精検未把握率は、受診の有無や精検結果が適切に把握されたかを測る指標で、ゼロにすることが必要である。



<胃がん検診（胃部内視鏡）の精密検査受診率等 [2018 (H30) 年度 50歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
精検受診率	89.8%	94.7%	0.0%	94.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	94.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2位	—	—	—	—	—	—	—	—
精検受診者数	49,201	160	0	160	0	0	0	0	0	159	0	0	0	0	0	0	0	0
要精検者数	54,815	169	0	169	0	0	0	0	0	168	0	0	0	0	0	0	0	0
区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
精検受診率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
順位	—	—	—	—	—	—	1位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
精検受診者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要精検者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村						
精検受診率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%						
順位	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—						
精検受診者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
要精検者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						

[精検受診率の計算方法について]  
 精検受診者数 ÷ 要精密検査者数 = 精検受診率  
 未受診者数 ÷ 要精密検査者数 = 未受診率  
 未把握者数 ÷ 要精密検査者数 = 未把握率

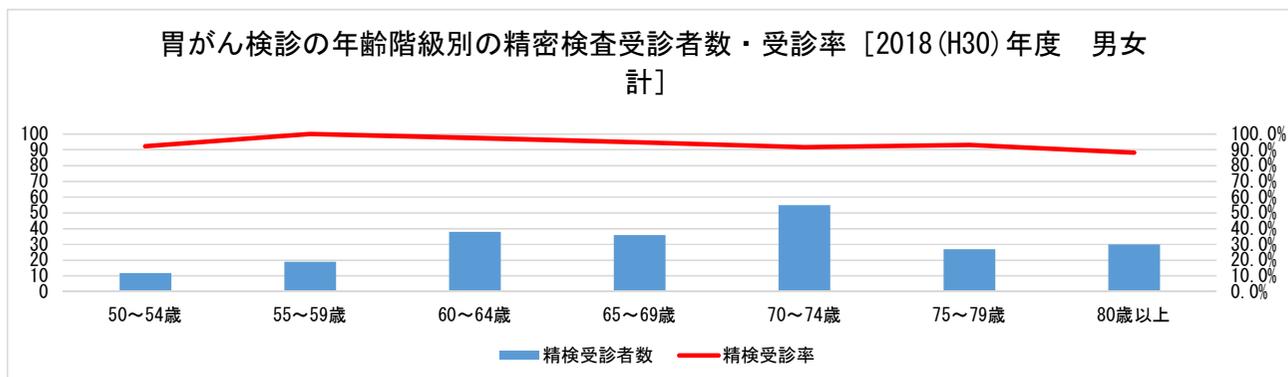
※県平均より受診率が低い（ただし、要精検者数がゼロの場合を除く）箇所を色付けしている。

※報告を正しくできていない市区町村があるため、要精検者数と下記2で示す、精検受診・未受診・未把握者数の合計が一致しない。

（出典：2019 (R1) 年度地域保健・健康増進事業報告）

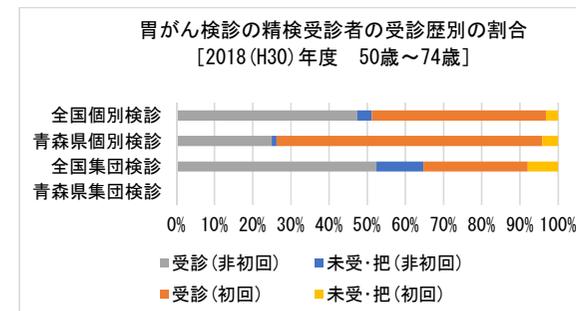
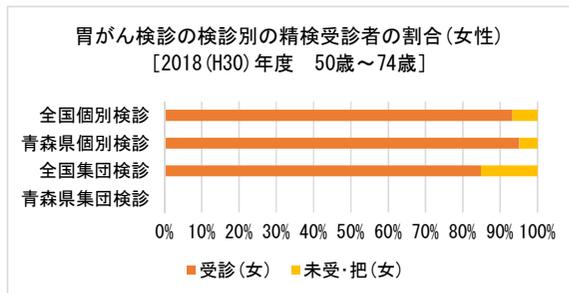
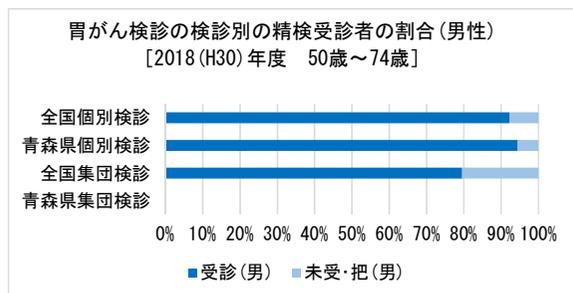
## 2. 胃がん検診（胃部内視鏡）の精密検査受診者の内訳

精密検査受診者の年齢階級別の受診者数等により受診者の特性（有病率の高い性別・年齢層に偏っていないか、初回受診者は多いか等）を確認する。



<胃がん検診（胃部内視鏡）の年齢階級別の精密検査受診者数・受診率 [2018 (H30) 年度 男女計] >

区分	40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	75～79歳	80歳以上	合計	50～74歳
青森県 精検受診者数			12	19	38	36	55	27	30	217	160
青森県 要精検者数			13	19	39	38	60	29	34	232	169
青森県 精検受診率			92.3%	100.0%	97.4%	94.7%	91.7%	93.1%	88.2%	93.5%	94.7%



<胃がん検診（胃部内視鏡）の検診別・男女別の精検受診者数・割合 [2018 (H30) 年度 50歳～74歳] >

区分	受診(男)	受診(女)	受診(合計)	未受・把(男)	未受・把(女)	未(合計)	受診(男)割合	未受・把(男)割合	受診(女)割合	未受・把(女)割合
青森県集団検診	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—
全国集団検診	276	230	506	71	41	112	79.5%	20.5%	84.9%	15.1%
青森県個別検診	83	77	160	5	4	9	94.3%	5.7%	95.1%	4.9%
全国個別検診	23,262	25,433	48,695	1,948	1,817	3,765	92.3%	7.7%	93.3%	6.7%

<胃がん検診（胃部内視鏡）の受診歴別の精検受診者数・割合 [2018 (H30) 年度 50歳～74歳] >

区分	受診(非初回)	未受・把(非初回)	受診(初回)	未受・把(初回)
青森県集団検診	0	0	0	0
全国集団検診	285	67	149	43
青森県個別検診	42	2	117	7
全国個別検診	22,144	1,746	21,367	1,494

※初回・非初回別で計上できていない市区町村があるため  
他の集計の精検受診者数と異なる場合がある。

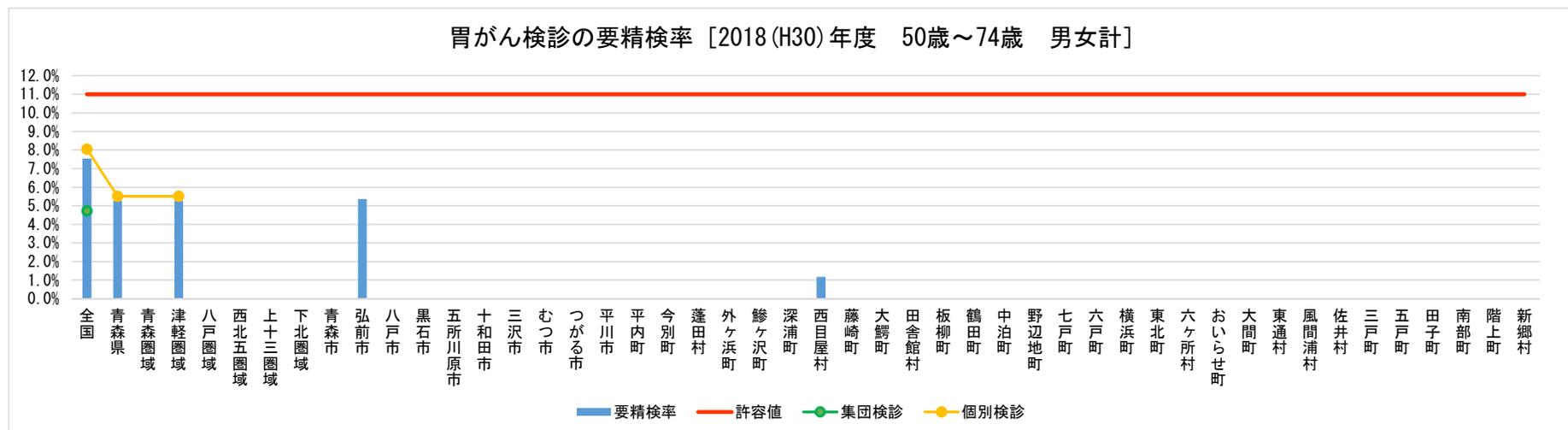
(出典：2019 (R1) 年度地域保健・健康増進事業報告)

### 3. 胃がん検診（胃部内視鏡）の要精検率（参考値）

要精検率は、検診において、精密検査の対象者が適切に絞られているかを測る指標。対象集団に応じて適切な範囲があり、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【胃がん検診の要精検率の許容値＝11.0%以下】



#### <胃がん検診（胃部内視鏡）の要精検率 [2018 (H30) 年度 50歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
要精検率	7.5%	5.3%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
要精検者数	54,815	169	0	169	0	0	0	0	0	168	0	0	0	0	0	0	0	0
受診者数	726,060	3,216	0	3,216	0	0	0	0	0	3,131	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
要精検率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
要精検者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受診者数	0	0	0	0	0	0	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
要精検率	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
要精検者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受診者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

[要精検率の計算方法について]

各年度の要精検者数÷各年度の受診者数＝要精検率

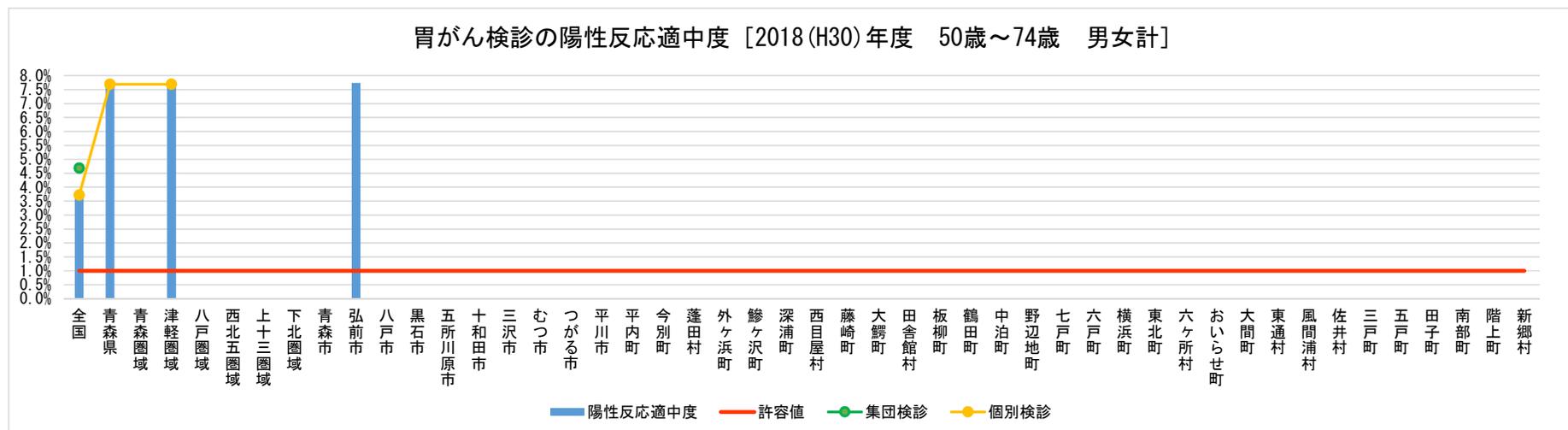
(出典：2019 (R1) 年度地域保健・健康増進事業報告)

#### 4. 胃がん検診（胃部内視鏡）の陽性反応適中度（参考値）

陽性反応適中度は、その検診において、効率よくがんが発見されたかを測る指標。基本的に高いことが望ましいが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

精検受診率が低い場合や受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【胃がん検診の陽性反応適中度の許容値=1.0%以上】



#### <胃がん検診（胃部内視鏡）の陽性反応適中度 [2018 (H30) 年度 50歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
陽性反応適中度	3.7%	7.7%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	7.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
がんであった者	2,045	13	0	13	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0
要精検者数	54,815	169	0	169	0	0	0	0	0	168	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
陽性反応適中度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
がんであった者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要精検者数	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
陽性反応適中度	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
がんであった者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要精検者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

[陽性反応適中度の計算方法について]

各年度のがんであった者÷各年度の要精検者数=陽性反応適中度

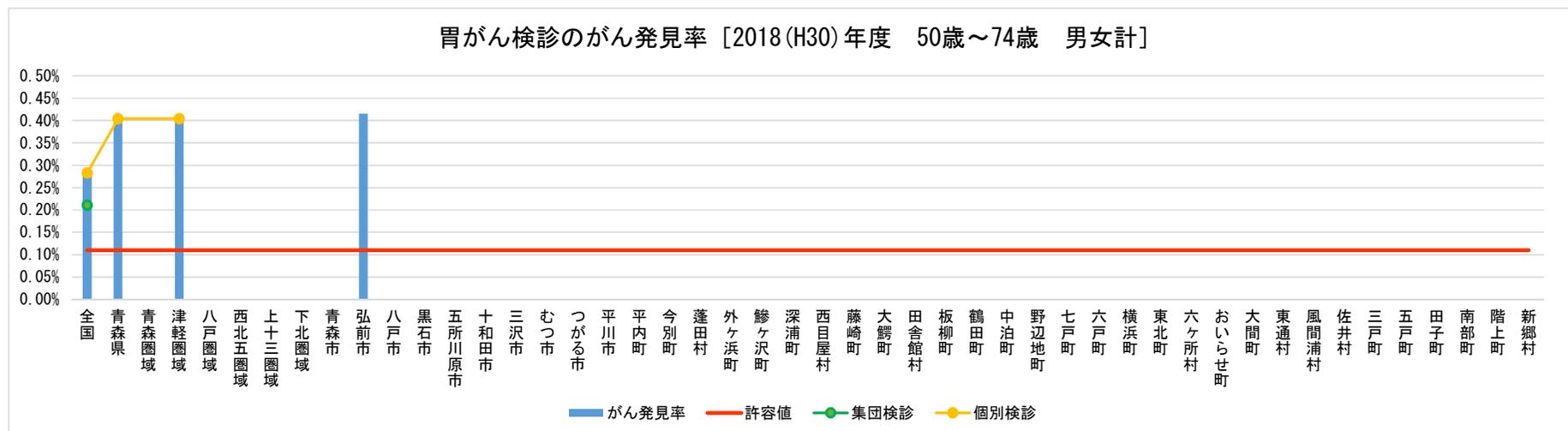
(出典：2019 (R1) 年度地域保健・健康増進事業報告)

## 5. 胃がん検診（胃部内視鏡）のがん発見率（参考値）

がん発見率は、その検診において、適正な頻度でがんを発見できたかを測る指標。基本的に高いことが望ましいが、極端な高値あるいは低値の場合は検討が必要となる。

精検受診率が低い場合や受診者数が少ない場合はバラツキが大きくなるため、評価を行う場合には注意が必要である。

【胃がん検診のがん発見率の許容値=0.11%以上】



### <胃がん検診（胃部内視鏡）のがん発見率 [2018 (H30) 年度 50歳～74歳 男女計] >

区分	全国	青森県	青森圏域	津軽圏域	八戸圏域	西北五圏域	上十三圏域	下北圏域	青森市	弘前市	八戸市	黒石市	五所川原市	十和田市	三沢市	むつ市	つがる市	平川市
がん発見率	0.28%	0.40%	0.00%	0.40%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.42%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
がんであった者	2,045	13	0	13	0	0	0	0	0	13	0	0	0	0	0	0	0	0
受診者数	726,060	3,216	0	3,216	0	0	0	0	0	3,131	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	平内町	今別町	蓬田村	外ヶ浜町	鱒ヶ沢町	深浦町	西目屋村	藤崎町	大鰐町	田舎館村	板柳町	鶴田町	中泊町	野辺地町	七戸町	六戸町	横浜町	東北町
がん発見率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
がんであった者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受診者数	0	0	0	0	0	0	85	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

区分	六ヶ所村	おいらせ町	大間町	東通村	風間浦村	佐井村	三戸町	五戸町	田子町	南部町	階上町	新郷村
がん発見率	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
がんであった者	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受診者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

[がん発見率の計算方法について]

各年度のがんであった者 ÷ 各年度の受診者数 = がん発見率

(出典：2019 (R1) 年度地域保健・健康増進事業報告)